

小6年

国語科 「世界に向けて意見文を書こう」

使用するアプリ・ツール Google スライド

◇ICT活用のポイント◇

6年生国語科の「世界に向けて意見文を書こう」の学習で児童は修学旅行で学習した「平和の大切さと戦争の悲惨さ」を全校集会で他学年の児童に伝えるために、google アプリケーションのスライドを活用し、同じテーマに児童がグループになって内容をまとめる学習を行った。模造紙などを使って壁新聞にまとめる学習形式もあるが、書くスペースなどの理由から作業を行うための待ち時間がどうしても発生してしまう。そこでGoogle スライドの共有機能を使うことにした。共有機能を使うことで、同一スライドを複数人で作業を分担して行うことができる。(写真①)

導入段階では、スライドの基本的な使い方、修学旅行で学んだことを付箋で分類する活動を行った。タブレットで作業を共同で行うからこそ、事前に話し合いを行い、スライドをまとめていくために自分の考えを持つ時間を設定した。展開段階では、共有機能を用いて各自でスライドをまとめる活動を行った。その活動の中で自己や他者との対話を通して、思考を深め、児童は、タブレットの機能を活用し、情報の収集、整理・分析する姿を見ることができた。(写真②)

【個別最適な学び (学習の個性化)】

次時の学習では、自分の作ったスライドと他のスライドを比較し、その良さや工夫を気付かせ、改善させる活動 (写真③)、全校集会での発表を行った (写真④)

【協同的な学び】



活用場面

■ 導入

■ 展開

■ 終末

